

## 不活化ポリオ予防接種について

### 対象および通常の接種方法

#### 1期 生後3か月～7歳6か月未満

1期初回 20日以上、標準的には56日までの間隔をおいて3回接種（生後3か月～生後12か月までが望ましい）

1期追加 1期初回終了後6か月以上の間隔をおいて1回接種（1期初回終了後1年から1年半までが望ましい）

❖過去のポリオワクチン接種歴に応じた接種回数は下記の通りです。

過去のポリオワクチン接種歴	接種方法
(1)生ワクチンを2回接種済みの人	不活化ポリオワクチンの追加接種は不要
(2)生ワクチン、不活化ワクチンにかかわらずポリオワクチンを1回も接種したことがない人	原則として単独の不活化ポリオワクチンを4回接種する（上記参照）
(3)生ワクチンを1回のみ接種済みの人	4回の不活化ポリオワクチンの接種のうち1回の接種を終えたものとして、不活化ポリオワクチンを残り3回接種する
(4)海外などで既に不活化ポリオワクチンを1～3回接種済みの人	4回の不活化ポリオワクチンの接種のうち、一部の回数の接種を終えたものとして合計4回となるように不足分を接種する
(5)生ワクチンを1回と不活化ポリオワクチンを1～2回接種済みの人	4回の不活化ポリオワクチンの接種のうち、生ワクチンと不活化ワクチンを加えた回数分の接種を終えたものとして合計4回となるように不足分を接種する